



圧迫感を与えずホールに調和  
他社製品の3台分を2台で  
まかなう大収納量

## STYLECREA SC-76



## STYLECREA SC-52

和の雰囲気にも合うデザイン。  
コンパクト設計のため小規模店で活躍



「STYLECREA SC-76」を2台設置(写真上)。それぞれ温度帯を6℃と14℃に分けて使用する。ワインリストの順に上から陳列することで、スタッフの提供スピードを上げる。庫内の青いライトは、遠くからでも目を引く(同左)。

店長 伊藤玲子氏

ホールに置いても場所をとらないのに、大収納量なのが嬉しい。現代的なデザインと、庫内の青いライトがお客さまにも好評です。



### 『地中海キッチン Rey』

東京都港区麻布台1-7-1 菅野ビル1F

電話:03-6807-4106

アヒージョやパエリアといったスペイン料理を中心に、50種以上のスペインワインを提供。ワインは一般流通しない珍しいものがメインだ。普段使いから大小宴会、貸し切りパーティにも対応し、近隣社員に親しまれている。

### 製品特徴

#### STYLECREA SC-76

■外形寸法 / W513×D546×H1717 ■本体重量 / 63kg ■扉仕様 / 右開き ■棚数 / 15枚 ■収納本数 / 76本 ■温度設定 / 5~20℃ ■価格 / オープン価格



ステンレスフレームと木製棚板を使い、温かみを残しつつ現代的なデザインに。ヒーターによる温度調節と、ファンによる庫内全体の強制循環により、季節を問わず最適な温度・湿度を保つ。デジタル温度表示で、電子タッチパネルを採用。コストパフォーマンスにも優れており、カジュアル店から高級店まで導入実績を持つ。

「ワインセラーは外から見えない位置に置いています。このとき内部照明の青色が目立つので、店前を通る方の目に止まることが多い」と伊藤氏は話す。

「ワインセラーは外から見えない位置に置いています。このとき内部照明の青色が目立つので、店前を通る方の目に止まることが多い」と伊藤氏は話す。

『地中海キッチン Rey』は、元々東京・神谷町で営業していた地中海料理店が、2018年4月に同エリアに移転オープン。スペインワインのみ50種以上を扱うことから、前店でもワインセラーを使用していたが「背が低く、幅や奥行きが狭く、圧迫感を受けた」と店長の伊藤玲子氏は言う。

新店舗ではデザイン性が高く、コンパクト設計のワインセラーを探し

「STYLECREA SC-76」を採用。前店では3台使っていたが、今は2台で前店

と同じ本数の収納を実現している。また奥行きが狭く、ホールに置いても場所

をとらない。



引き出し式の棚板は、ワインをスムーズに探し出せる他、1本ずつ横置きするためエチケットの状態を維持できる(写真上)。奥行き57cm、幅51.3cmのコンパクト設計のため、入口横に置いても出入りするお客の邪魔にならない(同左)。

代表 菊地美緒氏

省スペースながら、約50本のワインをストックできました。また、和の雰囲気を損ねない洗練されたデザインが気に入っています。



### 『茶房松緒』 / 『夜咄まつ緒』

東京都文京区湯島2-33-11 岡田ビル1F

電話:03-3834-3883

茶道の講師である菊地氏が開業。昼は海鮮ちらし膳などの昼食と、クリームあんみつなどの甘味を用意する『茶房松尾』、夜は和食に洋のエッセンスを加えた一汁三菜に、アルコールを提供する『夜咄まつ緒』と2つの表情を持つ。

### 製品特徴

#### STYLECREA SC-52

■外形寸法 / W513×D546×H1270 ■本体重量 / 50kg ■扉仕様 / 右開き ■棚数 / 10枚 ■収納本数 / 52本 ■温度設定 / 5~20℃ ■価格 / オープン価格



コンパクトながら、高い機能性と大収納量を確保する。庫内には常に最適な温度・湿度を保持し、赤、白、スパークリングの3種ごとに温度設定を変えられる「ワンタッチ温度設定」を搭載。誰でも簡単にワインの品質管理ができる。SC-52は鍵付ペアガラスで、ユーザビリティを追求しつつ、コストパフォーマンスにも優れた製品だ。

「狭いお店に置いても邪魔にならない、お店の雰囲気を損ねないデザインのワインセラーを探しました。スタイルクレアは、外からのぞく棚板の木目の風合いが、和を意識した内装にも合っており気に入っています」と菊地氏。

「STYLECREA SC-52」を設置。幅、奥行きともに省スペース設計のため、人が通る幅を確保できた。

一方、1台で52本を収納できるため、食中の1杯から食後のバー利用で提供する1杯まで、ワインの幅を広げることができた。

2017年に、代表の菊地美緒氏がソムリエの資格を取得したことから、夜のワイン提供を強化。一汁三菜の食事と、30種を揃えるワインのマリアージュを提案している。

「狭いお店に置いても邪魔にならない、お店の雰囲気を損ねないデザインのワインセラーを探しました。スタイルクレアは、外からのぞく棚板の木目の風合いが、和を意識した内装にも合っており気に入っています」と菊地氏。